

2024
11.25月
13:30-17:00

開催
場所

大阪工業大学梅田キャンパス
OITタワー常翔ホール
セミナー室201・202
大阪市北区茶屋町1番45号

定員

50名

対象

全国の自治体職員

費用

無料

自治体向け

サーキュラー エコノミー セミナー

Circular Economy

～循環都市（サーキュラーシティ）への道筋～

欧州をはじめ、日本の自治体でも取組が進みつつある「サーキュラーエコノミー（循環経済/CE）」。

3RからどのようにCEへ移行するか、自治体が果たす役割とは何かについて海外事例も交えて紹介します。

先進的な4自治体（埼玉県、和歌山県、蒲郡市、亀岡市）による事例紹介、4自治体を交えたトークセッションやワークショップも実施しますので、ぜひご参加ください。

プログラム

13:30-13:35
主催者挨拶

13:35-14:05
イントロダクション

近畿経済産業局
資源エネルギー環境部長
鈴木 浄博

イントロダクション

「サーキュラーエコノミーと自治体の役割」

Circular Economy Hub編集長（ハーチ株式会社運営）
サークルデザイン株式会社 代表取締役 那須 清和氏

14:05-15:15
先進自治体による事例紹介

埼玉県／和歌山県／愛知県蒲郡市／京都府亀岡市

15:25-16:15
トークセッション

ファシリテーター
Circular Economy Hub編集長（ハーチ株式会社運営）
サークルデザイン株式会社 代表取締役 那須 清和氏

16:15-17:00
先進自治体とのワークショップ

登壇者
埼玉県／和歌山県／愛知県蒲郡市／京都府亀岡市

主催：

経済産業省
近畿経済産業局

イベント事務局
（株式会社ダン計画研究所内）

TEL：06-6944-8751

申込方法

URLよりお申し込みください。
https://kin-ce.go.jp/1125gv_ceseminar/

【申込期限：11月21日（木）】



自治体向け

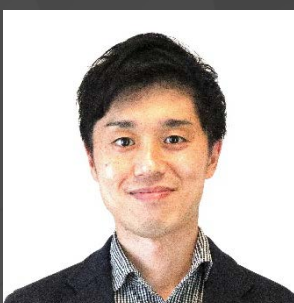
サーキュラー エコノミー セミナー

Circular Economy

～循環都市(サーキュラーシティ)への道筋～

プログラム詳細・登壇者紹介

イントロダクション・トークセッション (ファシリテーター)



Circular Economy Hub編集長 (ハーチ株式会社運営) /
サークルデザイン株式会社 代表取締役 **那須 清和 氏**

米大学卒業後、二社を経て、サーキュラーエコノミーに特化した共創/コンサルティング・リサーチ・研修業務などを行うサークルデザイン株式会社を2020年に設立。2004年に実施したエクアドルでのフィールドワークをきっかけに、「人」と「自然」が共に繁栄する方法に関心を持ち、後にサーキュラーエコノミーを追求・推進するようになる。また、Circular Economy Hub 編集長 (ハーチ株式会社運営)、ビジネスアクセラレーターかながわ (BAKバク) サポーター (2023年～) なども務める。

先進自治体による事例紹介

埼玉県

「動静脈連携を目指す埼玉県CE」

埼玉県 産業労働部 産業創造課 主査 **安田 俊一 氏**
埼玉県 環境部 資源循環推進課 主査 **萩原 義久 氏**

和歌山県

「和歌山らしいCEの実現に向けて」

和歌山県 商工労働部 企業政策局
成長産業推進課 副主査 **中島 可南子 氏**

愛知県蒲郡市

「蒲郡市が目指すサーキュラーシティ」

愛知県蒲郡市 企画調整監 **近藤 孝裕 氏**

京都府亀岡市

「資源循環を目指す亀岡市の取り組み」

京都府亀岡市 環境先進都市推進部
資源循環推進課 副課長 **名倉 真也 氏**

会場アクセス



大阪工業大学梅田キャンパス OITタワー 常翔ホール
セミナー室201・202



所在地：大阪市北区茶屋町1番45号

- ▶ JR「大阪」駅から徒歩5分
- ▶ 阪急「大阪梅田」駅から徒歩3分
- ▶ 地下鉄御堂筋線「梅田」駅から徒歩5分
- ▶ 阪神「大阪梅田」駅から徒歩7分
- ▶ 地下鉄谷町線「東梅田」駅から徒歩5分

申込方法

URLよりお申し込みください。
https://kin-ce.go.jp/1125gv_ceseminar/

【申込期限：11月21日（木）】

